

令和3年度 多面的機能支払交付金に係る地方農政局等が行う抽出検査を実施

11月9日(火)～11日(木)の3日間、中国四国農政局による抽出検査が実施され、本年度は県西部の7活動組織が対象となりました。

検査時に指摘・指導のあった事項をお知らせしますので活動実施の際の参考にしてください。



項目	指摘・指導内容
推進活動	農地維持支払の「地域資源の適切な保安全管理のための推進活動」について、実施した <u>活動内容を議事録等で整理すること</u> 。 整理後は総会資料等に添付し、構成員に周知することが必要。
財産管理台帳	資源向上支払（長寿命化）の活動で施設の更新を実施し、活動組織が取得した財産等がある場合、財産管理台帳に登載し整理すること。 (施設の更新とは、水路の更新、土水路をコンクリート水路に更新、ポンプ・ゲートの更新、未舗装農道を舗装等が該当)
総会(総代会) 運営委員会	総会は規約に記載された回数を実施すること。(通常は年1回以上と記載) 実施後は総会での決定事項を議事録として取りまとめ、書面(回覧、配布など)により全構成員へ周知すること。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面開催とした場合は役員等により回答結果を取りまとめ、議決結果を回覧や配布などで全構成員に周知すること。
日当支払	活動参加者は「活動参加者名簿」等により整理し、日当支払があった場合は受領簿を作成し適切に活動参加者全員の受領印(又はサイン)をもらい、保管・管理すること。
金銭出納簿	金銭出納簿の活動実施日欄は、交付金から支出し購入した物品等を使用した活動日を記入すること。(購入日は不可)
領収書等	請求書、納品書、領収書などの宛先は活動組織名(正式名称)を記載すること。
活動組織内規	日当、リース(借上げ)代、役員報酬等の単価について書面(内規など)を整理し、保管すること。 また、総会資料等に添付して構成員に周知すること。

多面的機能支払事務・安全・技術研修会を開催

県内の活動組織の円滑な組織運営や実践活動時の機械の安全使用及び施設の補修等の技術的な知識について、専門家を招き、組織運営のポイントや活動時の安全対策、効率的な補修技術の取得を目指すことを目的とする事務・安全・技術研修会を12月（1日、2日、7日、14日）に県内4会場で開催し、各会場とも参加者は知識習得に向けて熱心に受講されていました。

【研修カリキュラム】

区 分	研修内容	講 師
事務・組織運営	円滑な組織運営のポイントについて	山口県農林水産部 農村整備課 計画調整班 主査 矢原 正治
機械の安全使用	実践活動における農作業安全対策について	山口県農林総合技術センター 農業担い手支援部（農業大学校） 就農・技術支援室 主幹 鳥居 俊夫
補修技術	鳥獣被害の防止対策について	山口県農林総合技術センター 経営高度化研究室 専門研究員 小枝 登



東部会場（岩国市）
【周東文化会館】



中部会場（山口市）
【山口南総合センター】



西部会場（下関市）
【菊川ふれあい会館】



北部会場（萩市）
【サンライフ萩】

～協議会ホームページ リニューアルのお知らせ～

平成26年8月27日に開設した本協議会ホームページの内容を一新し、令和3年10月9日にリニューアルしました。

スマートフォンにも対応していますので、どこからでもHPにアクセス可能となりますのでご利用ください。



編集・発行：〒753-0079 山口市糸米 2-13-35 （県土連ビル 4F 会員支援課内）
山口県日本型直接支払推進協議会

TEL 083-933-0755 FAX 083-933-0756
http://www.tamenteki-yamaguchi.jp